

# 河川改修における オオサンショウウオの生態を 保全する取り組みについて

---

奈良県 県土マネジメント部  
河川整備課 大味 滉一

# 目次

- ◆奈良県におけるオオサンショウウオの生態について
- ◆奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて
  - 特別天然記念物オオサンショウウオ保護調査会議
  - オオサンショウウオ保護調査委託
  - 事例紹介
- ◆今後の課題

## ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの生態について



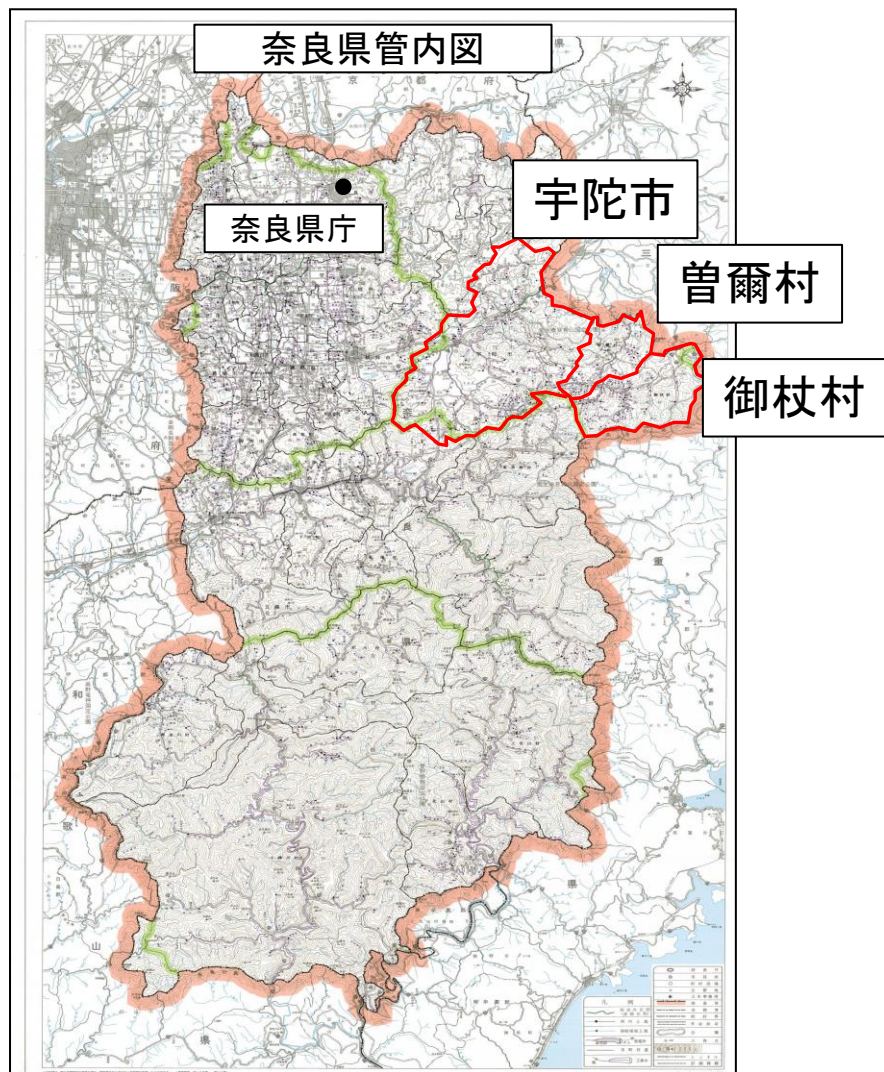
- 日本列島南西部(岐阜県以西の本州、四国、九州)の河川に生息する日本固有の両生類
- 全長は1.0m以上に成長する個体も珍しくなく、最大1.5mにも成長する世界最大級の両生類
- 約3千万年前からほとんど変化していないため、「生きた化石」と呼ばれ、学術的にも貴重な動物

## ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの生態について

絶滅 (EX)	我が国ではすでに絶滅したと考えられる種
野生絶滅 (EW)	飼育・栽培下、あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種
絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN)	絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧ⅠA類 (CR)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧ⅠB類 (EN)	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧 (NT)	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足 (DD)	評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

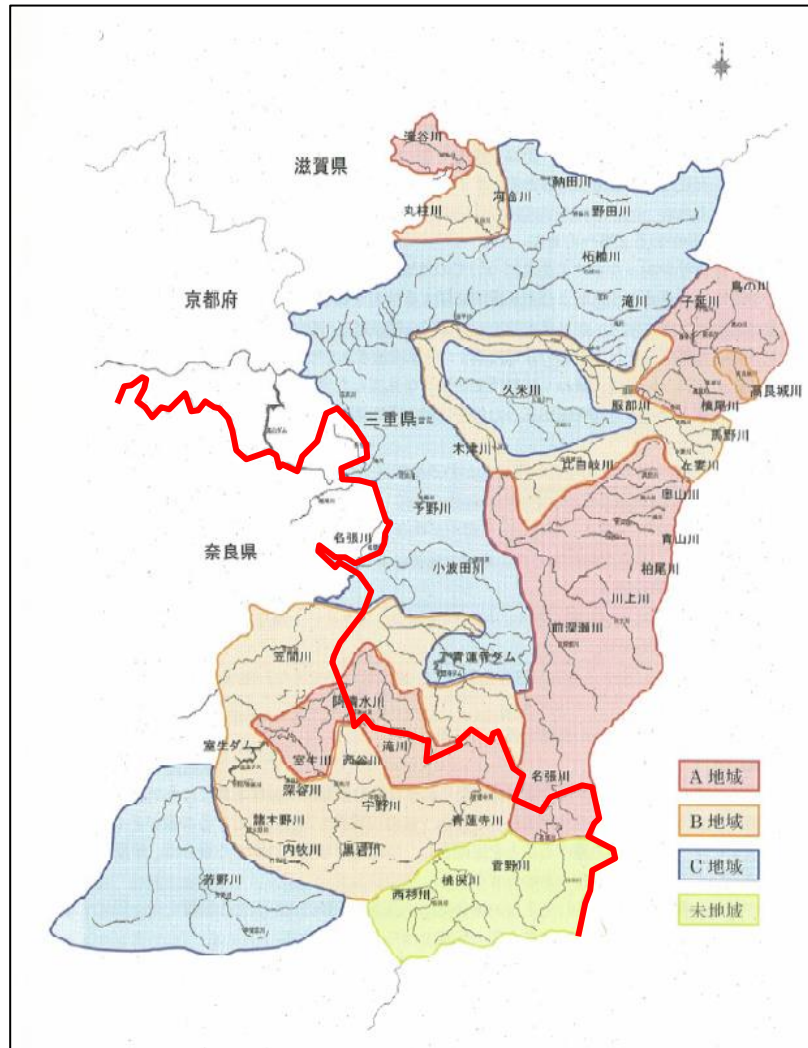
昭和27年に国の特別天然記念物に指定され、環境省レッドリストでは絶滅危惧種Ⅱ類(VU)に分類されている。

## ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの生態について



- 奈良県内における主な生息地は宇陀市、曽爾村、御杖村の三重県境周辺
- 2012年に113cmの個体が発見  
(奈良県内にて確認された個体では最大)
- 吉野川流域においても目撃情報があるが、詳細については不明

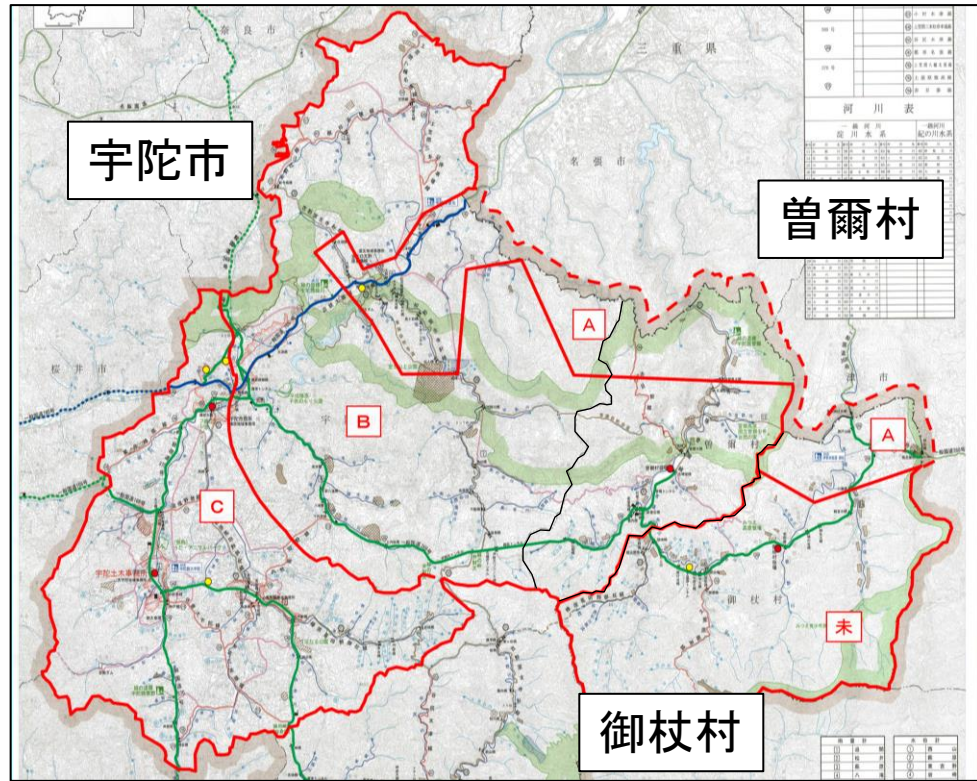
# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて



オオサンショウウオの生息状況にかかる地域区分図

- 平成24年3月に三重県教育委員会と奈良県教育委員会が「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針2012」を共同策定
- 対象となる宇陀市・曽爾村・御杖村で河川工事を行う際は、オオサンショウウオの生息調査及び保護調査等を実施し、生息環境に配慮する必要がある。

# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて



## ● 奈良県内における生息分布図

### ✓ A区域

生息記録が多く概ね安定した個体群を維持しており、また繁殖が確認されているか、その可能性が高く、良好な生息環境が残存する地域

### ✓ B地域

散発的な生息記録はあるが、環境改変等により生息環境が悪化し、現在では個体の確認が困難な地域

### ✓ C地域

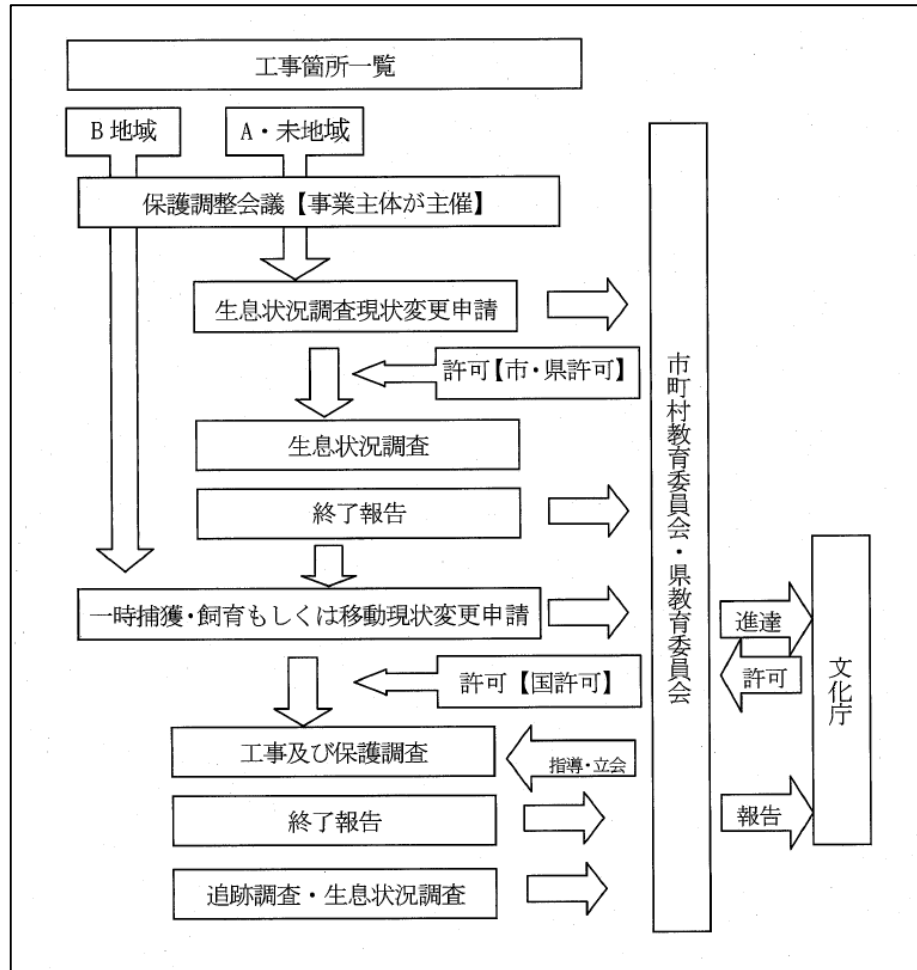
流域全体に生息記録がなく、河川構造物やコンクリート護岸が多いなど、現況では生息が困難な地域

### ✓ 未地域

生息状況に関する情報がほとんど無く、地域区分ができない地域

# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて

## 特別天然記念物オオサンショウウオ保護調査会議(2012年より実施)



- オオサンショウウオの生息する可能性のある河川での工事予定箇所について、保護調査の必要性について協議を行う。  
(必要な箇所は保護調査委託により調査実施)
- 主催者: 河川工事等を行う事務部局(奈良県)
- 構成員: 有識者

河川工事等を行う事務部局  
 県教育委員会  
 市町村教育委員会

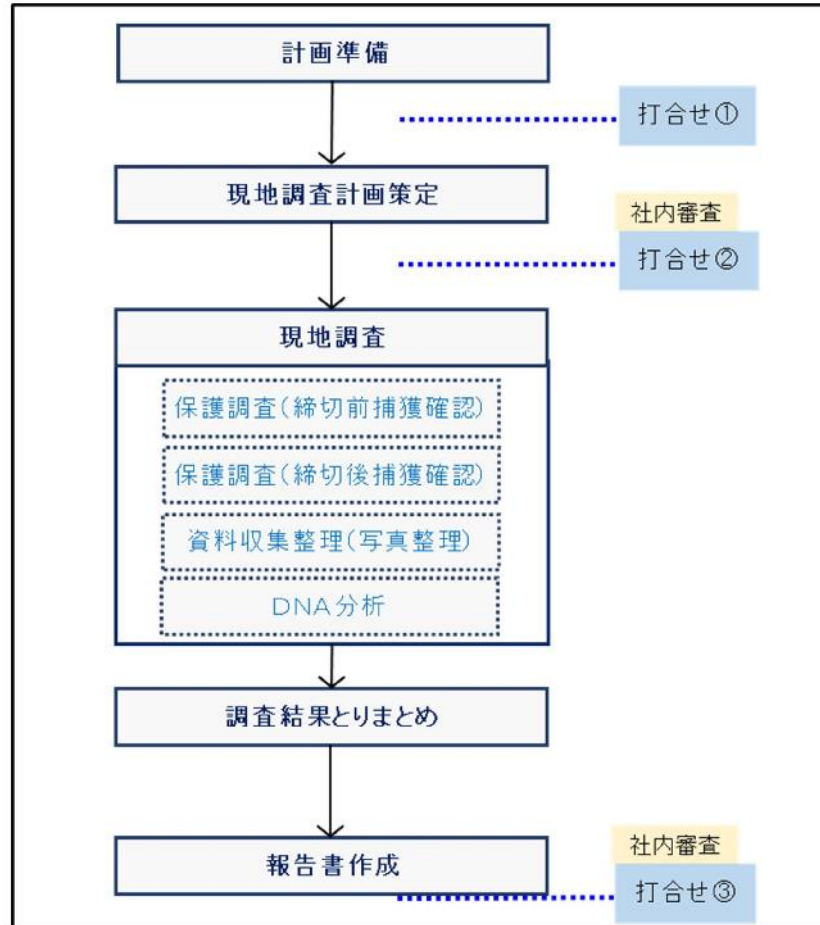




# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて

## オオサンショウウオ保護調査委託

### 業務フロー



### ● 締切前、締切後に確認



アカザ 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

スナヤツメ 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて

## オオサンショウウオ保護調査委託

### ● 発見時



保管



全長の測定



体重の測定



特徴(尾部の欠損、模様)



特徴(四肢・指の欠損)



マイクロチップの有無の確認



マイクロチップの埋設

工事完了後に  
放流

# ◆ 奈良県におけるオオサンショウウオの保全にかかる取り組みについて

## 事例紹介～菅野川 護岸工事(奈良県宇陀郡御杖村菅野 未地域)～



施工前



調査実施(生息は確認されず)



工事施工・完了

### ● 施工にかかる留意点

- 特記仕様書への記載(保護調査への協力、発見時の対応の記載)
- 河川環境を極力変えないように、施工後は大きな石などを現場に戻す。

# ◆ 今後の課題

## チュウゴクオオサンショウウオの侵入

### オオサンショウウオ属

#### オオサンショウウオ

- 在来種(特別天然記念物—文化財保護法)

#### チュウゴクオオサンショウウオ

- 外来種(特定外来生物—特定外来法)

- 見つけても、触らずに自治体の連絡先へ連絡しましょう

※それぞれの法律により飼育・移動・譲渡が禁止されています。

チュウゴクオオサンショウウオ

灰色～黒色の地色に淡色の斑紋



交雑個体

褐色の地色に黒い斑紋と下地より淡色の斑紋



オオサンショウウオ

褐色・黄色の地色に黒色の斑紋



■ 頭部側面



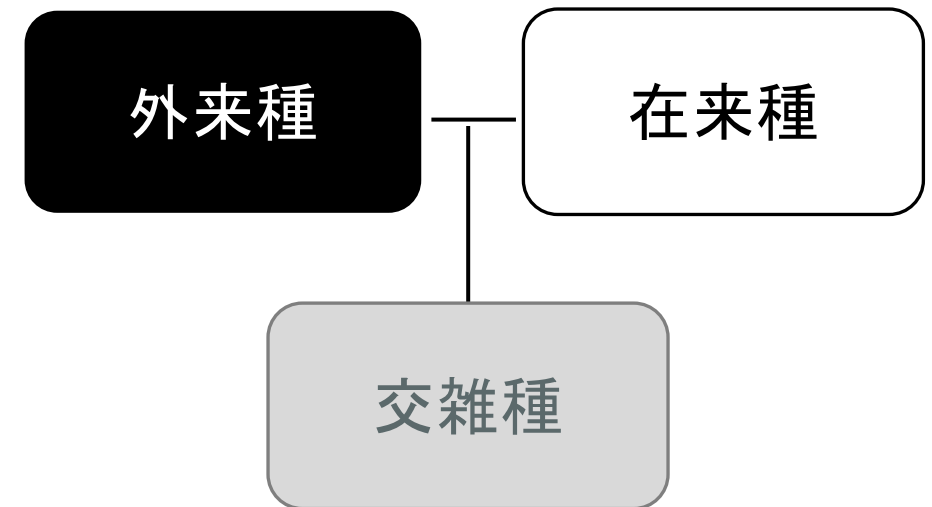
写真提供:原 壮大朗  
(当ページ全ての写真)

環境省HP「同定マニュアル」より

## ◆ 今後の課題

### チュウゴクオオサンショウウオの侵入

- 競争
  - 両種は生息とが重なるため、食物や繁殖場所を巡る競争が生じる可能性があります。  
→在来種の生存や繁殖に影響を及ぼす。
- 病気の拡散
  - チュウゴクオオサンショウウオは特定の抗原体を持つことがある。  
→在来種の健康や個体数に影響を及ぼす。
- 遺伝的影響
  - 交配が起こる。  
→交雑が進み、在来種の遺伝的多様性が失われる。



## ◆ 今後の課題

### 必要な対策

#### ● 外来種対策

- チュウゴクオオサンショウウオや交雑種の対策として、継続した分布調査により、捕獲した個体の遺伝子調査を行い、外来種や交雑種を河川から排除する。

#### ● 分布流域の保全

- 大規模な河川工事が実施される箇所においては、オオサンショウウオの生息・産卵箇所を保護するブロックや人工巣穴を設置し、オオサンショウウオの定着を目指す。

